

番勝てば大関復帰となるだけに負けられない一番。注目の相撲は、魁電が左を差し出るところを佐賀ノ海が引き落とし勝った。休ま

二日目の相手は出羽翼。対戦成績は4勝4敗の五分。立合いすぐ

「こうなったなら、はずれないんだよね」と勝間田親方。その言葉

関脇陣は4関脇となって大関争いも今場所の見どころ。しかし、白閃光が朱雀湖、大綱

連勝とは行かなかった。その中で関脇3場所目の千代鈴が2連勝とした



●千代鈴 ○(寄り切り) 魁電



●千代鈴 ○(寄り切り) 烏帽子



●佐賀海 ○(寄り切り) 出羽翼

平幕では、先場所活躍した元大関鬼ヶ嶽が先場所引き続いて好調な相撲を見せた。初

まだ、二日目を終えたところで優勝予想をするのは早い。横綱若ノ嶋を中心に優勝争

十両は暫、春日根勢らが好調

十両も二日目までを終了。2連勝としたのは黒雲海、葵盛、大江錦、暫、西神門、初戸、

暫は先場所初日から白星を重ねたものの終盤の連敗で7勝止まりに終わったが、今場所



●柏陵山 ○(寄り切り) 暫

春日根勢の2人も暫に引けを取らない隙のない取り口を見せた。先場所新十両で優勝した

そして幕下優勝を引上げて土俵に上がったのは西の富士。関取



●西富士 ○(押し倒し) 虎ノ國

先場所西筆頭で6勝を上げたものの星一つの差で東に回った雪若丸。今場所まず星は勝

1ト。先場所中日まで2勝4敗の劣勢から巻き返しを見せた実力者だけに、恐らく春日

2連勝と好発進をみせた。初日の日向藤戦は相手に左を取らせずう



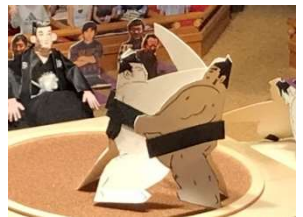
●西安 ○(寄り切り) 黒雲海

このうち28歳で関取の座を掴んだのが若虎景。幕下で7年ようやく努力が実った形とな

香具山部屋の花と夢ノ天は週しの調達が遅れ、初日に間に合わなかったことから、

幕下は桐壺勢が躍進。今場所は幕内十両に併せての初日開催とな

幕下は桐壺勢が新幕下3人を含め、全員が白星。新十両2人と



●鶴ノ里 ○(寄り切り) 虎麒麟

三段目以下の注目は何と言っても秋田勢

紙相撲豆知識 58 名門再興 2 古今東西 先場所引き続き今場所も名門部屋が復活した。かねてより特定の数部屋に力士が集中して割の組みにくさが課題頭だったが、その解決策としてSランクの大部屋は別部屋から新弟子を出すこととなった。今場所対象となったのは桐壺と勝間田。桐壺系には既に麻縄部屋があるが、勝間田は単部屋であることから今回、勝間田ナンバー2の山里親方(獅子桜)が部屋を立ち上げることとなった。山里は紙相撲開闢以来の超名門名跡だが、第48回に所属の那智谷が住之江部屋に移籍して部屋が消滅して以来の復興になる。



●千曲海 ○(寄り切り) 紅ノ花